

**富山県**

- 松任市老連  
救援チャリティーバザーを開き、売上金を新聞社を通じて被災地へ送付。
- 富山県老連  
兵庫県老連と神戸市老連へ「友愛の手紙」を送付。

## 福井県

- 福井県老連  
伊丹市老連へ「友愛の手紙」を送付。
- 永平寺町老連  
救援物資の専造りに協力した。

## 石川県

- 石川県老連  
川西市老連へ「友愛の手紙」を送付。



## 愛知県

- 犬山市、大府市、蒲郡市の各老連  
兵庫県老連へ手紙を送付。大府市老連はちぎり絵、仏画も送付した。

## 名古屋市

- 名古屋市老連  
事務局に120連あまりの「友愛の手紙」を各単位クラブから届けてもらい、それを一括して神戸市東灘区老連に送付した。その後、何度も丁重な礼状が届けられた。



一宮市老連の代表者と三木市の仮設住宅に入居している会員との交流会

### ・愛知県老連 講演者を招く

愛知県老連では平成7年8月24日に開催された女性リーダー研修会に、兵庫県老連小川川女性部会長を迎えて、「阪神・淡路大震災に学び考える」と題して老人クラブの取り組みと女性リーダーの役割についての講演を行った。参加者からは、「大震災の際は単位老人クラブが大きな力を発揮した体験談を聞いて、普段のコミュニケーションの大切さ、老人クラブの使命を感じた」「出会いの大切さを知った。あたかしい思いやりのある活動ができるよう、がんばりたい」などの感想があがり、実りのある研修となった。研修終了後、被災地の方々にあてた手紙と寄せ書きを贈呈した。

●関市老連  
手芸品をそえて送付した。芦屋市老連から芦屋市老連会長宛に礼状が届いたほか、個人宛にも礼状が届いた。  
●下呂町老連  
県老人福祉センター（下呂温泉）に一時避難した被災高齢者を友愛訪問。

## 岐阜県

- 関市老連  
平成7年10月4日に岐阜市で開かれた第24回全国老人クラブ大会で、女性部コーラス「関シニアレディース」と芦屋市のコーラス部が合唱し、交流した。
- 54の単位クラブに呼び掛けて、芦屋市老連へ「友愛の手紙」に色紙、手づくりの

### ・愛知県一宮市老連 震災体験に学び、交流を深める

一宮市老連の代表者30名は、平成8年10月29日、三木市の仮設住宅を訪問。手づくりの折り紙やお手玉、特産の柿などをプレゼントしたほか、震災当時の苦労話などを聞き、いたわりの言葉を掛けながら入居者との交流を深めた。約100年前に大地震があった東海地域では絶えず地震への不安があり、「他人事ではない」という思いから震災体験を学ぶ交流会が実現した。

### ・愛知県一宮市老連 「一宮ナミット」から支援活動へ

一宮町老連では、震災前より全国の一宮町を訪問・交流しようと「一宮ナミット」を結成し、一宮町が、大きな被害を受けたと知って、お見舞いをしたいという声があがり、見舞金を会長の手紙とともに送付した。平成7年3月に淡路島の一宮町老連会長より礼状が届いた。